

# CINDERELLA

The National Ballet of Japan

新国立劇場バレエ団  
シンデレラ

芸術監督: 吉田 都  
振付: フレデリック・アシュトン  
監修・演出: ウェンディ・エリス・サムズ/マリン・ソワーズ  
音楽: セルゲイ・プロコフィエフ  
美術・衣裳: デヴィッド・ウォーカー  
照明: 沢田祐二  
指揮: マーティン・イエーツ  
管弦楽: 東京フィルハーモニー交響楽団

Artistic Director: YOSHIDA Miyako  
Choreography by Sir Frederick ASHTON  
Production Directed, Staged and Staged  
by Wendy Ellis SOMES and Malin THOORS  
Music by Sergei PROKOFIEV  
Set and Costume Designer: David WALKER  
Lighting Designer: SAWADA Yuji  
Conductor: Martin YATES  
Orchestra: Tokyo Philharmonic Orchestra

2022年  
4/30 (土) 14:00  
5/1 (日) 14:00  
5/3 (火・祝) 13:00, 18:00  
5/4 (水・祝) 14:00  
5/5 (木・祝) 14:00

新国立劇場バレエ 2021/2022シーズン  
NEW NATIONAL THEATRE, TOKYO  
2021/2022 SEASON BALLET

OPERA  
PALACE  
Tokyo  
オペラハウス

NATIONAL  
BALLETT  
OF JAPAN  
新国立劇場  
バレエ団

## 誰をも幸せな気分に包み込むバレエ

新国立劇場バレエ団の定番演目として多くの観客に愛されている作品。アシュトン振付によるこの作品は、数あるバレエ『シンデレラ』の中でも最高傑作として英国ロイヤルバレエを始め、世界中で一流のバレエ団によって上演されています。日本では唯一、新国立劇場バレエ団だけが持つ貴重なレパートリーです。プロコフィエフが作曲した音楽は、色鮮やかなメロディとリズム感にあふれ、本作の大きな魅力の一つとなっています。夢のように美しい舞台とともに、ゴールデンウィークの一日を劇場でぜひお過ごしください。



## 見どころ Highlights

### 1. 魅力的なキャラクターたち

意地悪な義理の姉たちは英国のマイムの流れを組み、男性ダンサーが演じます。1948年初演時は偉大なキャラクター・ダンサーでもあったアシュトン自身が踊り、男性が演じることで滑稽で憎めない役となっています。義理の姉たちのコミカルなキャラクターは、舞台を大いに沸かせ、主役に負けない人気を博しています。



また、シンデレラを導く妖精も重要なキャラクターたち。童話やアニメの魔法のおばあさんは、このバレエでは美しい仙女の姿で現れます。四季の精たちは豊かな四季を奏でる音楽に合わせて、それぞれ特徴のある踊りを披露します。春の精は新鮮な光で新しい生命力に満ち溢れ、夏の精は暑くけだるくて夢見がち。秋の精は風が吹きすさび、冬の精は氷のように冷たくきらめきを放ちます。これらのソロは技術的には難しいですが四季それぞれの感覚や雰囲気表現しています。

### 2. 息を呑むほど美しいシーンの数々

アシュトン版『シンデレラ』では色鮮やかで抒情的な音楽にのせて、魔法のように美しいシーンの数々が繰り広げられます。シンデレラが舞踏会に登場し、夢見ているかのようにポワントで階段を降りる場面はハイライトのひとつ。他にも、大きなかぼちゃが魔法の杖で光り輝く馬車に変わるシーンや時計が12時を打つと同時にシンデレラの魔法がとける瞬間の驚くような仕掛け、シンデレラと王子が星空のなか仙女に祝福を受ける幕切れなど、見どころが満載です。



撮影：瀬戸秀美

## ものがたり Story

シンデレラは、父親と二人の義理の姉と暮らしている。姉たちは好き勝手に振る舞い、シンデレラを召使のように扱っている。汚れた灰色の服で家中を掃除するシンデレラ。それでも笑顔を絶やさず、物乞いの老婆にも優しく接する。

宮殿の舞踏会に招かれている姉たちは、派手に着飾り、ダンスのレッスンを受け、父親とともに出かけに行く。一人残されたシンデレラのもとに、先ほどの老婆、実は仙女が現れる。仙女が春夏秋冬を出現させる間に、かぼちゃは馬車に、シンデレラは美しいドレス姿に変身。12時の鐘が鳴り終わる前に戻ってくるよう念を押す仙女に見送られ、シンデレラは期待に胸を膨らませ、お城へと向かう。



宮殿の舞踏会。シンデレラが広間に入ってくると、輝くばかりの気品と軽やかな足どりで人々を魅了し、王子までもが心を奪われる。踊りながら距離を縮めていく王子とシンデレラ。しかし12時を告げる鐘が鳴りはじめ、シンデレラは大慌てで立ち去り、ガラスの靴を片方落としてしまう。

家に戻ったシンデレラは、夢のような時間を思い返している。そこに王子一行がやってくる。片方残った靴を手掛かりに、舞踏会で出会った女性を探しているのだ。小さな靴に無理やり足を入れようとする姉たちを見かねたシンデレラが飛び出したとき、ポケットから転がり落ちたのは、もう片方の靴。王子は、身なりは貧しくとも、彼女こそが自分が探している女性だと悟り、その手を取る。仙女の祝福を受けた二人は永遠に結ばれるのだった。

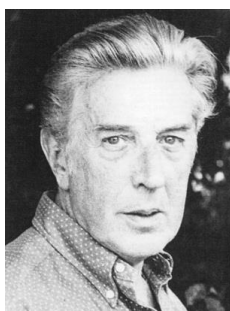


撮影：瀬戸秀美



## スタッフプロフィール

### 【振付】フレデリック・アシュトン Sir Frederick ASHTON



1904年、南エクアドルに生まれる。英国人ダンサー、振付家。アンナ・パブロワの舞台を見てバレエを志し、英国に戻って学業を終えた後レオニード・マシーンに入門。さらに、マリー・ランベールほかの著名教師に師事して種々の舞台に立つ一方、26年に処女作『ファッションの悲劇』を発表する。28年にはパリのイダ・ルビンスタインの舞踊団にダンサーとして参加し、ブロンスラヴァ・ニジンスカの作風に強い影響を受ける。35年英国ロイヤルバレエの前身であるヴィック・ウェルズ・バレエにダンサー兼首席振付家として招かれる。同時期に入団しやがて英国最高のバレリーナに成長するマーゴ・フォンテインに多くの新作を振り付け、バレエ団発展の原動力となるとともに、英国バレエ独自の気風を確立した。63年には設立者ニネット・ド・ヴァロワの後を継いでロイヤルバレエの芸術監督に就任。70年の退任後も80年代半ばまで創作を続け、88年に英国サセックスにて永眠。主な作品として、『シンデレラ』『ラ・フィーユ・マル・ガルデ』『二羽の鳩』『真夏の夜の夢』『田園の出来事』などがある。

### 【監修・演出】ウェンディ・エリス・サムス Wendy Ellis SOMES



ランカシャー州ブラックバーンに生まれる。地元のバレエ学校で学んだ後、奨学金を得てロンドンのホワイトロッジおよびロイヤルバレエ学校に進む。1970年に英国ロイヤルバレエに入団、75年にソリスト、79年にはプリンシパルに昇格する。『ロメオとジュリエット』『眠れる森の美女』『シンデレラ』『エリート・シンコペーション』『ファサード』『ライモンダ』『ゼンツァーノの花祭り』『ジャズ・カレンダー』『ジゼル』『エニグマ・ヴァリエーションズ』『レ・パティヌール』『レ・シルフィード』『ラ・バヤデル』『夏の夜の夢』『シンフォニック・ヴァリエーションズ』『誕生日の贈り物』などの主要な役を踊り、90年に引退。英国ロイヤルバレエでマーゴ・フォンテインをパートナーにアシュトンの傑作を多く踊ってきたマイケル・サムスはアシュトンから『シンデレラ』と『シンフォニック・ヴァリエーションズ』の著作権を譲られたが94年に死去したため、彼女が夫の仕事を引き継ぎ、英国ロイヤルバレエをはじめ世界中の多くのバレエ団に同作品の指導を行っている。

### 【美術・衣裳】デヴィッド・ウォーカー David WALKER



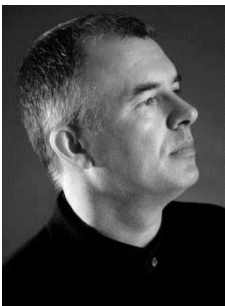
セントラル・スクール・オブ・アート・アンド・クラフトで学んだ後、リバプール・シアター・ワークショップにてジョアン・リトルウッドとともにデザインの仕事をはじめ。1964年アシュトン振付英国ロイヤルバレエ初演『夏の夜の夢』の衣裳デザインをはじめ英国ロイヤルオペラ、ストックホルム・ロイヤル・オペラ、エジンバラ・フェスティバル、テアトロ・マッシモ、フェニーチェ劇場、メトロポリタン・オペラ、ジョフリー・バレエ、ボストン・バレエ、カナダ国立バレエ、シュトゥットガルト・バレエなどに招かれ、世界中の多くの劇場でオペラ、バレエ作品の舞台美術や衣裳デザインを手がけた。2008年死去。

### 【照明】沢田祐二 SAWADA Yuji



東京生まれ。文化庁派遣在外研修員としてロンドン、ベルリンで演劇、オペラ、バレエの照明法を研修。現在は演劇、オペラ、バレエ、ミュージカルなど幅広いジャンルで照明デザイナーとして活躍。新国立劇場におけるバレエ公演では『眠れる森の美女』『ホフマン物語』『シンデレラ』『ロメオとジュリエット』『ライモンダ』『白鳥の湖』『ジゼル』『マノン』『カルメン』『オルフェとエウリディーチェ』『椿姫』『火の鳥』『パゴダの王子』など。日本バレエ協会公演『白鳥の湖』『ジゼル』『眠れる森の美女』『アンナ・カレーニナ』なども手掛ける。他に新国立劇場ではオペラで『カルメン』『魔弾の射手』『黒船』『修善寺物語』『鹿鳴館』『夜叉ヶ池』、演劇では『城』『わが町』『アジア温泉』『ピグマリオン』『かもめ』『オレスティア』などを手掛ける。第1、10回照明家協会賞大賞、文部大臣奨励賞。第1回読売演劇大賞最優秀スタッフ賞。第33回紀伊国屋演劇賞。第1回橘秋子舞台クリエイティブ賞を受賞。

**【指揮】** マーティン・イエーツ **Martin YATES**



20年余りにわたり多彩なジャンルで活躍してきた英国人指揮者。ピアノ、作曲、指揮を学んだ後、イスラエル・ナショナル・オペラで指揮者としてデビュー。以降、英国内のロンドン交響楽団、フィルハーモニア管弦楽団、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団、バーミンガム市立交響楽団、ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー、ハレ管弦楽団などのオーケストラに客演し、ヨーロッパ各地の管弦楽団に招かれている。スウェーデン室内管弦楽団ではマーク＝アンソニー・タネジの『A Prayer Out of Stillness』の世界初演を指揮。また一流の伴奏者としても評価が高く、ホセ・カレーラス、バーバラ・ヘンドリックス、ブリン・ターフェル、モンセラート・カバリエ、ロベルト・アラニーヤ、アンジェラ・ゲオルギュー、ヨーヨー・マら世界的に有名な芸術家と共演している。またミュージカル指揮者としても知られており、ウェスト・エンドのミュージカルのヒット作の音楽監督を多数務めている。バレエは音楽活動の中心的位置を占めており、英国ロイヤルバレエとは、2004年2月にストラヴィンスキー作曲『アゴン』でデビューして以来、これまでに『マノン』『ロメオとジュリエット』『うたかたの恋』『七つの大罪』『白鳥の湖』を指揮したほか、同団のツアー公演に同行している。ノルウェー国立バレエ団、フィンランド国立バレエ団にもたびたび客演し、成功を収める。新国立劇場では、『マノン』『シンデレラ』『ロメオとジュリエット』『ドン・キホーテ』を指揮している。

**キャストプロフィール**

2022年	4月30日 (土) 14:00	5月1日 (日) 14:00	3日 (火・祝) 13:00	3日 (火・祝) 18:00	4日 (水・祝) 14:00	5日 (木・祝) 14:00
シンデレラ	小野絢子	米沢 唯	木村優里	小野絢子	米沢 唯	池田理沙子
王子	福岡雄大	井澤 駿	渡邊峻郁	福岡雄大	井澤 駿	奥村康祐



**井澤 駿 IZAWA Shun <プリンシパル>**

群馬県出身。関田和代、菅居理枝子、田中洋子に師事し、2014年新国立劇場バレエ団に入団。同年F.アシュトン『シンデレラ』で主役デビューを果たし、17年プリンシパルに昇格。『ドン・キホーテ』『白鳥の湖』などの古典やR.プティ『こうもり』、P.ダレル『ホフマン物語』、K.マクミラン『ロメオとジュリエット』の主役、D.ビントレー『アラジン』ランプの精ジーンなどを踊っている。18年中川鋭之助賞、20年舞踊批評家協会新人賞、22年芸術選奨文部科学大臣新人賞。



**奥村康祐 OKUMURA Kosuke <プリンシパル>**

大阪府出身。母・地主薫に師事し、09年モスクワ国際バレエコンクールで銀賞受賞。翌年文化庁芸術祭新人賞を受賞。12年新国立劇場バレエ団に入団し、13年『ドン・キホーテ』にて主役デビュー。16年よりプリンシパル。古典作品の主役に加え、F.アシュトン『シンデレラ』王子/道化/義理の姉、W.イーグリング『くるみ割り人形』王子/ねずみの王様、D.ビントレー『アラジン』、M.フォーキン『ペトルーシュカ』など、様々な役柄を演じ分けている。10年文化庁芸術祭新人賞、14年舞踊批評家協会新人賞、16年中川鋭之助賞、22年芸術選奨文部科学大臣賞。



**小野絢子 ONO Ayako <プリンシパル>**

東京都出身。小林紀子バレエアカデミー、新国立劇場バレエ研修所を経て、2007年に新国立劇場バレエ団に入団。08年『アラジン』の主役に抜擢され、その後もほとんどの作品で主役を踊る。11年プリンシパルに昇格。13年『アラジン』、14年『パゴダの王子』英国初演ではバーミンガム・ロイヤルバレエにゲスト主演した。11年芸術選奨文部科学大臣新人賞および舞踊批評家協会新人賞、14年服部智恵子賞、16年橘秋子賞優秀賞、19年芸術選奨文部科学大臣賞。



### 福岡雄大 FUKUOKA Yudai <プリンシパル>

大阪府出身。ケイ・バレエスタジオ、チューリッヒ・バレエ団を経て2009年新国立劇場バレエ団に入団。劇場デビューとなる『ドン・キホーテ』で主演し、以降ほとんどの作品で主役を踊る。12年よりプリンシパル。D.ビントレー『アラジン』、『パゴダの王子』英国初演ではバーミンガム・ロイヤルバレエにゲスト主演した。17、19年ダンス公演中村恩恵『ベートーヴェン・ソナタ』でも高い評価を得る。11年中川鋭之助賞、13年舞踊批評家協会新人賞、18年芸術選奨文部科学大臣新人賞。



### 米沢 唯 YONEZAWA Yui <プリンシパル>

愛知県出身。塚本洋子バレエスタジオ、サンノゼバレエ団を経て、2010年に新国立劇場バレエ団に入団。11年『パゴダの王子』で初主役を務め、13年プリンシパルに昇格。初演した主な役にはW.イーグリング『眠れる森の美女』オーロラ姫、森山開次『竜宮 りゅうぐう』プリンセス亀の姫、C.ウィールドン『不思議の国のアリス』新国立劇場初演でのアリスなどがある。17年芸術選奨文部科学大臣新人賞、18年舞踊批評家協会新人賞、20年芸術選奨文部科学大臣賞、橘秋子優秀賞ほか受賞多数。



### 渡邊峻郁 WATANABE Takafumi <プリンシパル>

福島県出身。鈴木寿雄のもとでバレエを始める。2009年モナコ・プリンセス・グレース・ダンスアカデミーを首席で卒業し、仏トゥールーズのキャピトルバレエ団に入団。K.ベラルビ『美女と野獣』ほかに主演。16年新国立劇場バレエ団にソリストとして入団し、19年プリンシパル昇格。古典作品の主役やC.ウィールドン『不思議の国のアリス』新国立劇場初演でのジャック、K.マクミラン『ロメオとジュリエット』ロメオ、『マノン』レスコー、R.プティ『コッペリア』フランツ、中村恩恵『ベートーヴェン・ソナタ』ゲーテ/シラー、「Shakespeare THE SONNETS」などを踊り好評を博している。



### 池田理沙子 IKEDA Risako <ファースト・ソリスト>

東京都出身。バレエスタジオDUOで学ぶ。2009年ユース・アメリカ・グランプリ女性シニアの部銅メダルほかコンクール受賞歴多数。Kバレエカンパニーを経て、16年新国立劇場バレエ団にソリストとして入団し19年ファースト・ソリストに昇格。『眠れる森の美女』『くるみ割り人形』『ドン・キホーテ』やF.アシュトン『シンデレラ』、R.プティ『コッペリア』、D.ビントレー『アラジン』、森山開次『竜宮 りゅうぐう』などで主役を踊り好評を博している。



### 木村優里 KIMURA Yuri <ファースト・ソリスト>

千葉県出身。泉バレエ塾、橘バレエ学校で学ぶ。新国立劇場バレエ研修所を経て、2015年新国立劇場バレエ団にソリストとして入団。15年『くるみ割り人形』金平糖の精役で主役デビューを果たす。『ドン・キホーテ』『眠れる森の美女』『ジゼル』やF.アシュトン『シンデレラ』、K.マクミラン『ロメオとジュリエット』、森山開次『竜宮 りゅうぐう』で主役を踊り好評を博した。19年ファースト・ソリストに昇格。17年舞踊批評家協会新人賞、20年中川鋭之助賞を受賞。

## 公演概要

2021/2022 シーズン  
新国立劇場バレエ団

### シンデレラ

Cinderella

振付	フレデリック・アシュトン
監修・演出	ウェンディ・エリス・サムス / マリン・ソワーズ
音楽	セルゲイ・プロコフィエフ
美術・衣裳	デヴィッド・ウォーカー
照明	沢田祐二
芸術監督	吉田都
出演	新国立劇場バレエ団
指揮	マーティン・イエーツ
管弦楽	東京フィルハーモニー交響楽団

#### 【公演日程】

2022年4月30日（土）14：00

2022年5月1日（日）14：00

2022年5月3日（火・祝）13：00

2022年5月3日（火・祝）18：00

2022年5月4日（水・祝）14：00

2022年5月5日（木・祝）14：00

\*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、託児サービス、ボックスステージツアーは当面休止させていただきます。

\*ロビー開場は開演 60 分前、客席開場は開演 45 分前です。開演後のご入場は制限させていただきます。

【会場】新国立劇場 オペラパレス（京王新線 新宿駅より 1 駅、初台駅中央口直結）

【予定上演時間】約 2 時間 35 分（休憩含む）

【ウェブサイト】<https://www.nntt.jac.go.jp/ballet/cinderella/>

#### 【チケット料金（税込）】

席種	S 席	A 席	B 席	C 席	D 席	Z 席*
料金（税込）	13,200 円	11,000 円	7,700 円	4,400 円	3,300 円	1,650 円



◆クラブ・ジ・アトレ会員の方は、公演最終日まで上記料金の10%OFFでお求めいただけます。

\*Z席は舞台のほとんどが見えないお席です。予めご了承ください。

※Z席は、公演当日朝10:00から、新国立劇場Webボックスオフィス別ウィンドウで開きますおよびセブン-イレブンの端末操作により全席先着販売いたします。1人1枚です。

※上記の方法での先着販売後、残席がある場合は、開演2時間前からボックスオフィス窓口でも販売いたします。

※電話での予約は承れません。

#### 【前売り開始日】

アトレ会員先行販売期間：2022年3月21日（月・祝）10:00～23日（水）

新国メンバーズ先行販売期間：2022年3月22日（火）10:00～23日（水）

一般発売日：2022年3月26日（土）10:00～

\*感染予防に対応した適切な距離を保つため、1階1列～2列の座席は販売いたしません。

\*通常の座席配置（1階1列～2列を除く）での販売を予定しております。

\*政府及び東京都の判断により、イベント収容率の制限に変更が生じた場合は、途中でチケットの販売を停止する場合がございます。

#### 【チケットのお求め・お問い合わせ】

<ウェブでの予約・購入>

新国立劇場 Web ボックスオフィス <http://pia.jp/nntt/>（PC、携帯共通）

チケットぴあ <http://pia.jp/t/>（PC、携帯共通）【Pコード：505-963】

イープラス <http://eplus.jp/>（PC、携帯共通）

ローソンチケット <http://l-tike.com/>（PC、携帯共通）【Lコード：39695】

<電話での予約・購入>

新国立劇場ボックスオフィス TEL：03-5352-9999（10:00～18:00）

チケットぴあ TEL：0570-02-9999

\*本公演は新型コロナウイルス感染予防、拡大防止対策をとって上演いたします。

新国立劇場における新型コロナウイルス感染拡大予防への取り組みと主催公演ご来場の皆様へのお願い

[https://www.nntt.jac.go.jp/release/detail/23\\_017576.html](https://www.nntt.jac.go.jp/release/detail/23_017576.html)